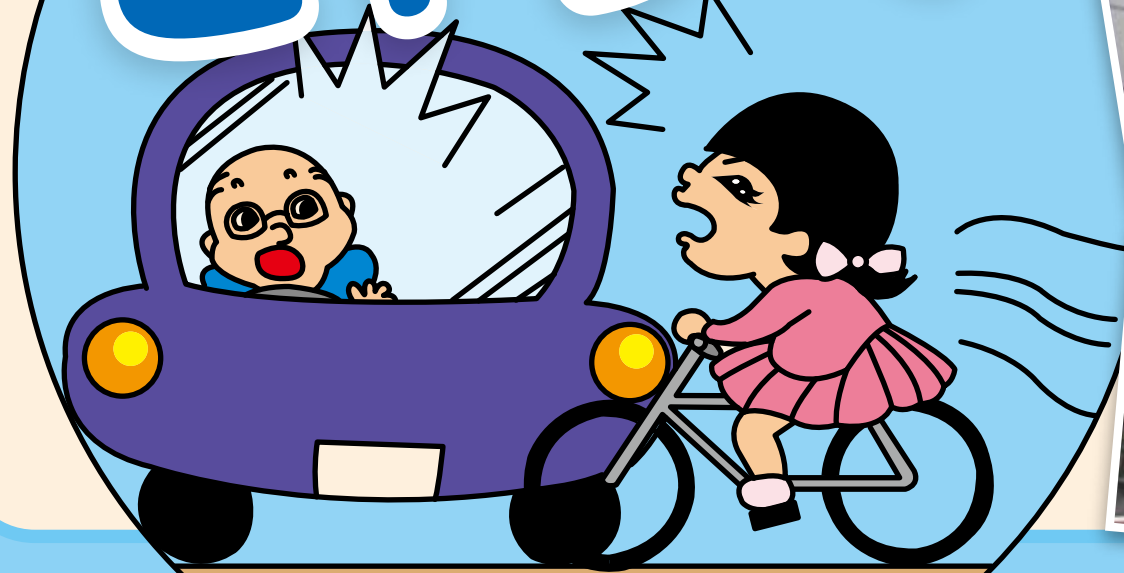




事例集  
ヒヤリ

★ 止手ット



## ハインリッヒの法則 知っていますか？

ハインリッヒの法則とは  
アメリカの保険会社に勤めていたハーバード・ウィリアム・ハインリッヒが、保険の対象となる事故を分析して見つけた法則で、1件の重大な事故の背景には、29件の軽い事故、そして300件のヒヤリ・ハットがあるとする法則です。

このハインリッヒの法則が教えてくれる教訓は、日常の何気ない行動に注意を払うことが、起こしてはならない重大な事故を防げるということです。

1件の  
重大な事故

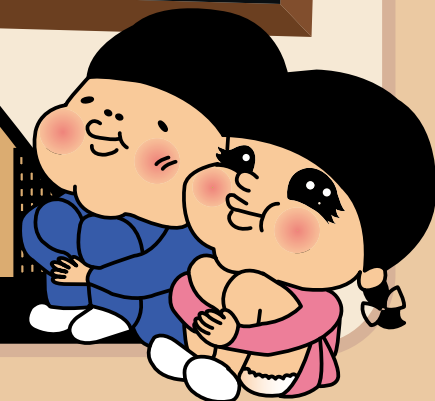
29件の  
軽い事故

300件の  
ヒヤリ・ハット体験

## ヒヤリハットとは

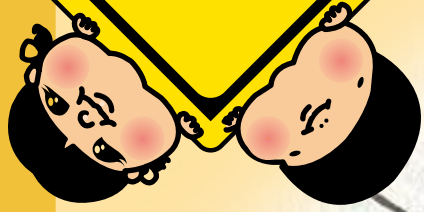
突発的な事象やミスにヒヤッしたり、ハットしたりしたことはありませんか？『事故に遭いそうになった』『事故を起こしそうになった』など、結果として事故に至らなかったため、「あ～よかった」と見過ごしてしまいがちです。そんな「重大な事故には至らないものの直結してもおかしくない一歩手前の事例発見、のこをいいます。

“安全運転”とは、“今の状況のみで、次に起こる状況に適切に対応すること”です。皆さんが経験したヒヤリ・ハットの事例を共有することで危険発生の予知事態を学び、あなたの安全運転の心掛けと危険回避に働きかけることができるのです。



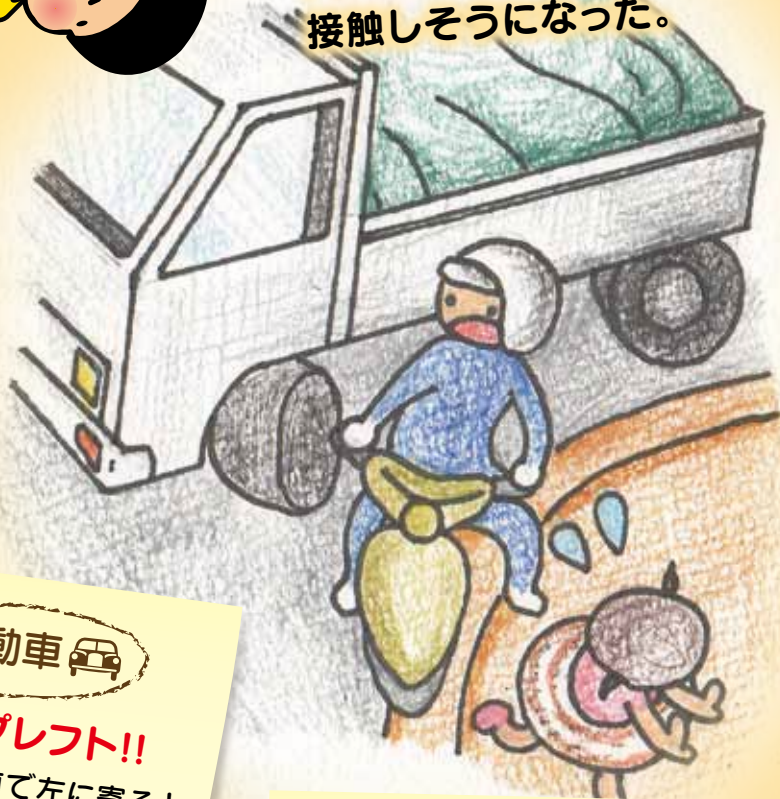


# 交差点



## 巻きこみにヒヤリ

左折する際、  
サイドミラーの死角に  
入った原付バイクに気づかず  
接触しそうになった。



自動車

キープレフト!!

交差点手前で左に寄ると  
巻き込みを防げます。  
サイドミラー・目視で  
必ず後方確認を!

原付バイク

減速した車に注意!!

## 直進の オートバイにヒヤリ

右折する際、対向車の陰から  
オートバイが直進してきて  
衝突しそうになった。



## 横断中の 自転車にヒヤリ

右折する際、横断歩道を  
右側走行してきた自転車と  
接触しそうになった。



## 小さな 交差点でヒヤリ

信号のない小さな交差点に  
一時停止の標識を無視して  
進入し、衝突しそうになった。



## 子ども 飛び出しにヒヤリ

見通しの悪い交差点で  
子どもが飛び出してきた。



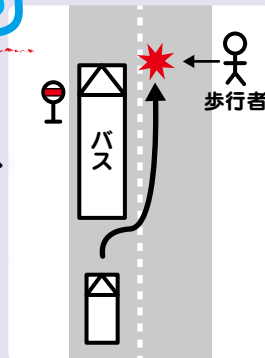
「陰で見えない」「いつもはこないから」など  
安全確認の不十分さが事故に繋がります。  
時間と気持ちに余裕を持って安全確認の徹底を。

# 直線道路



## 横断中の歩行者にヒヤリ

駐車しているバスを追い越そうとしたら、無理な横断をした歩行者と接触しそうになった。

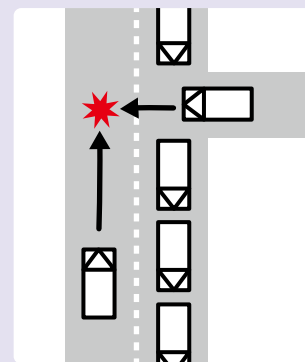


## 割り込み車にヒヤリ



## 右からの車にヒヤリ

対向車線の渋滞車両の切れ目から突然車が出てきた。



## 飛び出しにヒヤリ

駐車中の車を追い越そうとしたら車の陰から人が飛び出てきた。



## 駐車車両のドアにヒヤリ

駐車車両を追い越す際、ドアが開いて接触しそうになった。

## わき見運転にヒヤリ

信号待ちの際、落ちたものを拾おうとしたらブレーキがゆるみ、前方の車にぶつかりそうになった。



- 予測運転しましょう！
- 駐車車両の多い道では…
- 車に乗る人、降りた人の存在
- 駐車車両の陰で見えない横断者
- 減速したことで「ゆずってくれた！」と勘違いされる可能性
- 車のドアが急に開く危険性



走行車線だけでなく対向車線の状況を把握し、注意する必要があります。



# わき道 さか道



## 左側の 自転車にヒヤリ

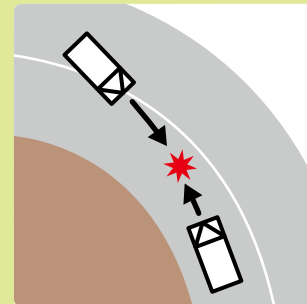
わき道から歩道を横切り主要道路に出る際、右側からの走行車両に気をとられ左側から走行してくる自転車にぶつかりそうになった。

## 停止線を 越えた車にヒヤリ

一時停止の停止線を越えてから停止した車と接触しそうになった。

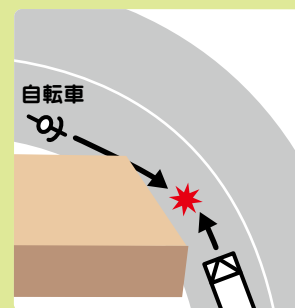
## 対向車にヒヤリ

上り坂カーブで対向車がセンターラインを割って走ってきた。



## 逆走自転車にヒヤリ

先が見えないカーブを走行していて逆走自転車と接触しそうになった。



### 自動車

一時停止は必ず守り  
左右確認は十分に行う

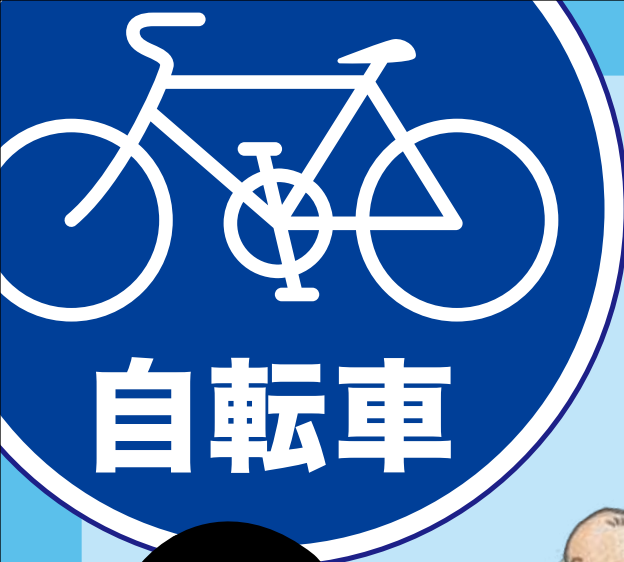
### 自転車

#### 駐車場の 出入口付近に注意

店や施設の駐車場では車の出入りが多いので、その前を通過する際は店などから出てくる車に注意しましょう。

見通しの悪いカーブではお互いの存在に気づくのが遅れます。  
“見通せる範囲内で停止できる速度”に減速して走行しましょう。



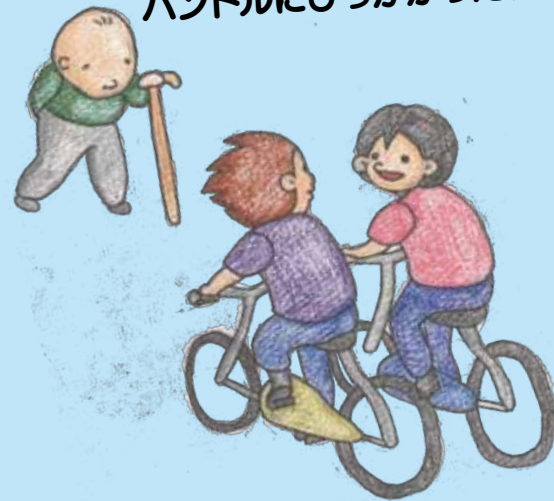


# 自転車



## 並行走行でヒヤリ

歩行者をよけようとした自分の自転車のハンドルが、並進走行していた自転車のハンドルにひっかった。



## 無灯火でヒヤリ

夜間無灯火で走行していて歩いている歩行者に気づかなかった。



## 傘差し運転でヒヤリ

傘差し運転をしていてブレーキをかけるタイミングが遅れた。



## ながら運転でヒヤリ

携帯電話・ヘッドホンなどの“ながら運転”をしていて後方からきた車に気づかなかった。



自転車は気軽さ、便利さの裏に様々な危険がひそんでいます。きちんとルールとマナーを守り、思いやりをもって運転しましょう。違反すべてに道路交通法の罰則があります。

### 自転車安全利用5則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
5. 子どもはヘルメットを着用





# 夜間 天気

## 突然現れた 人にヒヤリ

暗い色の服装で  
歩いている人に気づかず  
接触しそうになった。



反射材なし

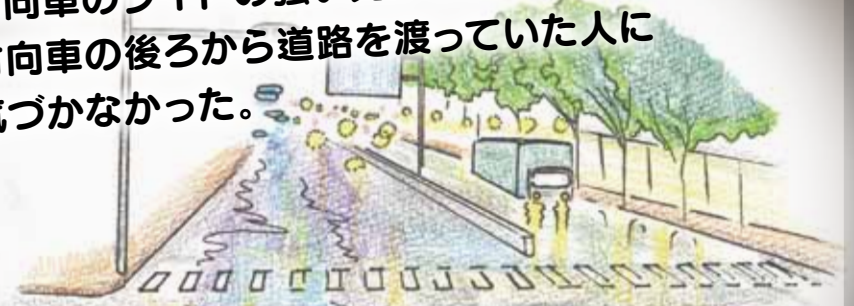
歩行者・自転車側から車のライトはまぶしく感じられるので、「見落とされている」と思わない点に危険があります。速度を十分抑えて、店の明かりや対向車のライトなど明るい対象に目を奪われがちになるので注意が必要です。



反射材あり

## 対向車のライトでヒヤリ

対向車のライトの強い光がまぶしく、  
対向車の後ろから道路を渡っていた人に  
気づかなかった。



反射材を着用すると、いち早くドライバーから発見されやすく事故に遭いにくくなるのです。自発光式反射材ならさらに効果的。夜間外出時には明るい色の服を着て、自発光式反射材を着用しましょう。

## 無灯火の自転車にヒヤリ

無灯火右側通行自転車と正面衝突しそうになった。

## 自発光式反射材

### キーホルダータイプ

いろいろな光の  
パターンで光ります。



### タックルバンドタイプ



タックルバンド同様どこにでも巻き付きます。全体が反射材で、4つの電球がチカチカ光ります。

歩行者



自転車



## 反射材を着用すること!!

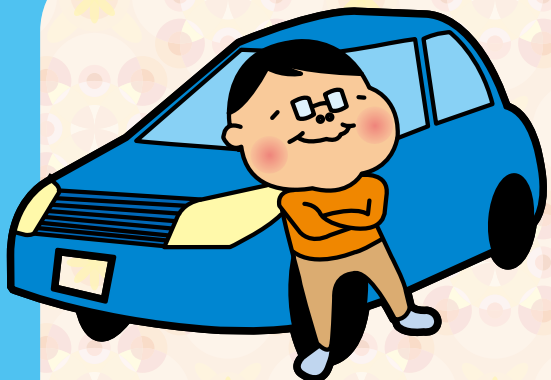
夜間、ドライバーから見える歩行者の距離

- ① 暗い服装の人 約10m
- ② 明るい服装の人 約38m
- ③ 反射材着用の人 約60m

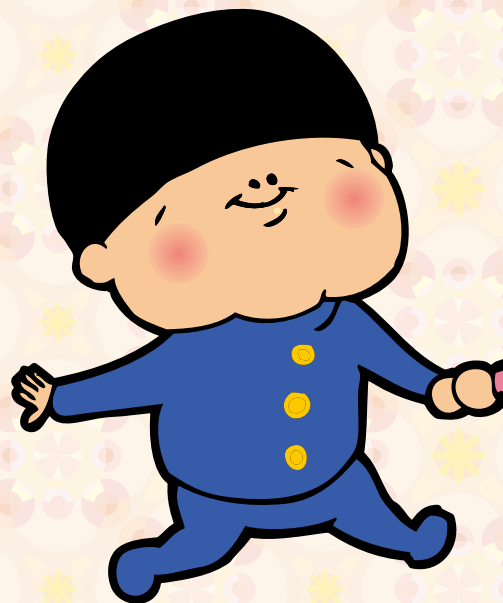
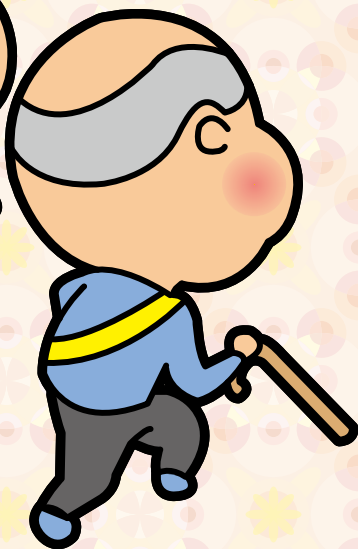
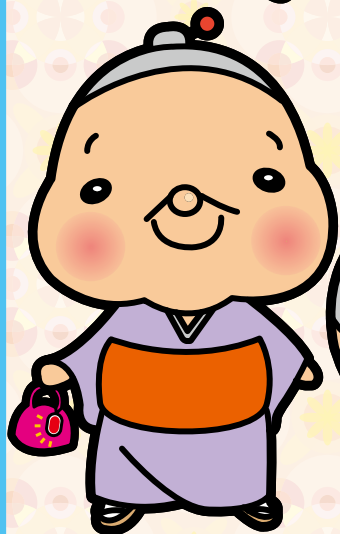


夜間雨天時は路面が反射して  
周囲が見えにくくなります。  
ドライバーの方は歩行者や  
自転車に十分気をつけて、  
慎重に走行しましょう。





きちんとルールやマナーを守り、周囲に思いやりを持つことで事故を防げます。  
『事故に遭わない』『事故を起こさない』といった一人ひとりの意識が大切です。  
重大な事故発生を未然に防いでいきましょう。



## 思いやり運転～交通安全日本一の都市を目指して～



発行：藤枝市市民協働部交通安全・地域安全課 藤枝市岡出山1丁目11-1

TEL 054-631-5553 FAX 054-643-3327 E-mail kotsuanzen@city.fujieda.shizuoka.jp

制作協力：藤枝警察署交通課・交通安全協会藤枝地区支部・藤枝地区安全運転管理協会・安全安心サポートネットワーク